※令和４年度以降入学生用

学校番号	1009

令和５年度　教養

教科	商業	科目	簿記研究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	スピードマスター精選簿記研究　みんなが欲しかった！簿記の教科書　日商３級						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

仕訳、勘定記入、決算など様々な簿記に関する知識と技術を習得し、簿記の基本的な仕組みについて理解するとともに、適正な会計処理を行う力の向上をはかる。簿記の目的である財務諸表（貸借対照表や損益計算書）の作成ができる。

２　学習の到達目標

実践的問題を通じて、簿記上の取引を迅速かつ明瞭正確に記帳処理できる、及び、決算の基本的手続きを習得させる。また、簿記検定の初級に対応する技術を養成する。
知識及び技能：簿記について体系的・系統的に理解し、関連する技術を身につける。
思考力、判断力、表現力等：簿記の必要性と妥当性を知り、簿記初心者として基本的課題に対応する力を養う。
学びに向かう力、人間性等：簿記の知識とそれを応用する力の向上を目指して自ら学び、簿記検定受験の課題に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	企業の活動、商品売買や取引、流通の仕組みなどに関する知識を身につける。 複式簿記を理解し、取引の記録・計算・整理に関する基本的な知識及び技能を身につける。	企業の活動を計数的に把握する力や技術を活用し、適切に処理することができる。 ・記帳練習や問題集を通じて丁寧に正確な帳簿記入ができ、正しい決算書が作成できる。	・課題に取り組んだフィードバックを怠らずに行い、知識と技術の習得・向上を目指そうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	企業の簿記 資産・負債・資本 収益・費用 取引と勘定記入 仕訳と転記	簿記の目的・種類 収益と費用と損益計算書の作成 簿記上の取引 勘定の記入法 仕訳・転記の方法	a: 簿記に関する基本的な知識が身に付いている。 b:基本的な知識を使い、状況に応じて書類を作成することができる。 c: 授業に積極的に取り組み、参加し、適切な振り返りや質問を行うことができる。	実習 小テスト	実習 小テスト 提出物	実習 提出物 観察
2学期	仕訳帳と総勘定元帳 予備決算 本決算	仕訳帳・元帳の記入法 決算の手続き 試算表・精算表 決算の本手続き等	a:仕訳帳や元帳の記入法、決算の手続き等について、基本的な知識を身に付けている。 b:基本的な知識を使い、状況に応じて書類を作成することができる。 c: 授業に積極的に取り組み、参加し、適切な振り返りや質問を行うことができる。	実習 小テスト	実習 小テスト 提出物	実習 提出物 観察
3学期	商品勘定の分割 伝票 演習問題 税金の記帳	商品勘定の3分法と8桁精算表 伝票の記入法 入金・出金・振替伝票 各種税金の記帳	a:商品勘定の分割伝票や税金の記帳について、基本的な知識を身に付けている。 b:基本的な知識を使い、状況に応じて書類を作成することができる。 c: 授業に積極的に取り組み、参加し、適切な振り返りや質問を行うことができる。	実習 小テスト	実習 小テスト 提出物	実習 提出物 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度